

2022年6月20日

各 位

参天製薬株式会社
コーポレート コミュニケーション

ドライアイ治療用点眼剤「ジクアス LX 点眼液 3%」の日本における製造販売承認を取得 — 製剤改良により点眼回数を1日3回に減らし、患者さんの負担を低減 —

参天製薬株式会社(本社:大阪市、以下 Santen)はドライアイ治療用点眼剤「ジクアス LX 点眼液 3%(一般名:ジクアホソルナトリウム点眼液)」について、本日 2022年6月20日付で日本における製造販売承認を取得しましたのでお知らせします。

「ジクアス LX 点眼液 3%」は、2010年から日本で販売している「ジクアス点眼液 3%」(1回1滴、1日6回点眼)を製剤改良により点眼回数を1日3回に低減した製剤です。ドライアイ治療において点眼遵守の低下をもたらす要因のひとつとして、点眼回数が多いことが挙げられます。点眼回数を減らしたジクアス点眼液を開発することは、臨床上有益であり、患者さんの点眼における負担低減につながるため、今回の製剤改良を行いました。

有効成分であるジクアホソルナトリウムは、P2Y₂受容体アゴニストで、結膜組織に作用し、水分および分泌型ムチンの分泌を促進するとともに、角膜上皮の膜結合型ムチンの産生を促進する作用を有します。これらの作用に加えて「ジクアス LX 点眼液 3%」は涙液中脂質増加作用を有することにより、量的・質的の両面から涙液異常を改善し、眼表面を正常な環境に近づけて薬効を発現します。「ジクアス LX 点眼液 3%」の有効性については、日本人ドライアイ患者さんを対象とした第Ⅲ相試験において角膜フルオレセイン染色スコアを指標とした角膜上皮障害に対し、プラセボ点眼液に対する優越性が検証され、第Ⅲ相 b 試験において、点眼遵守率が既存のジクアス点眼液と比べて有意に上回りました。また、第Ⅲ相試験および第Ⅲ相 b 試験において、重篤な副作用は眼局所・全身ともに認められませんでした。

Santen は、眼科に特化したスペシャリティ・カンパニーとして、眼の疾患や不具合に起因する世界中の人々の社会的・経済的な機会損失を削減するとともに、治療における利便性の改善を通じて点眼遵守を容易にするなど、患者さんの Quality of Life (生活の質:QOL)向上に貢献してまいります。

以上

Santen(参天製薬株式会社、本社:大阪市)について

Santen は、眼科に特化したスペシャリティ・カンパニーとして、医療用・一般用の医薬品や、医療機器の研究、開発、販売・マーケティング活動を行っており、世界約 60 を超える国・地域で製品を販売しています。

Santen が目指す理想の世界、「WORLD VISION」(Happiness with Vision)の実現に向け、世界中の技術や組織・人材をつなぎ、「見る」を通じて人々の幸せを実現する Social Innovator として、眼の疾患や不具合に起因する世界中の人々の社会的・経済的な機会損失を削減することを目指します。

130 年の歴史の中で培われた科学的知見や企業力を活かし、製薬企業としての枠を越え、患者さん起点で眼科医療ソリューションの開発と提供に取り組み、価値ある製品・サービスの提供を通じ、患者さんや患者さんを愛する人たちを中心に社会への貢献を果たしていきます。

詳細については、当社ホームページ <https://www.santen.com/ja/>をご参照ください。

— 本件に関するお問い合わせ先 —

参天製薬株式会社 コーポレート コミュニケーション

E-mail: communication@santen.com